

オリーブの会通信

2025 年 6 月

発行：KHJ 香川県オリーブの会

〒760-0043 高松市今新町 4 番地 20

連絡先 TEL 087-802-2568

<http://khj-olive.com/>



地元のリビング誌に「香川県が誇る日本一」として、①オリーブの収穫量 ②そば、うどん店の数(人口1万人当たり) ③手袋の出荷額 ④ うちわの出荷額 ⑤マーガレットの出荷量 が紹介されていました。

私たちは、他の家族会の方やひきこもりに関わる団体、個人の皆様に機会あるごとに私たちの地元香川県が毎月発行する県の広報誌 **みんなの県政「THE 香川」** の昨年12月号の **ひきこもり特集号** の誇りを胸に読んでもらっています。

これまでにお見せした県外の方の幾人からも、羨望のまなざしでご感想をいただきましたが、私たちは自分の住む香川県が、ひきこもりに関してこのように真剣に社会課題として取り組んでいただける、他の県から羨ましがられる県であることに喜びと誇りをもって課題の解決に希望を失うことなくチャレンジしていきたいものです。

折しも国は 2025 年1月、指針としては約 15 年振りに厚生労働省が発表した「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤」を公表しました。このハンドブックは約 140 ページに及ぶ内容であります、

これまで、国は類似の公表を2回行いましたが、ひきこもりそのものへの基礎理解や改善・解決の仕方・方向性についても時代と共に大きな変更があります。

・このガイドブックの国の作成目的は、行政、支援者と合わせ 当事者を抱える家族向けに作成されたもの です。

当会では既にこのハンドブックについての学びを2回行いましたが、さらに学びを継続してより深い理解と合わせ課題の解決、対処の仕方について真摯に学び未来に希望をつなげてきたいと思います。

— 当該ガイドブックに書かれた発行目的等に関する記述（一部変更箇所あり） —

ひきこもり状態の本人(以下、「本人」という。)やその家族自身が確認することも目的としています。そのため、記載されている内容について、支援者に対して「本書の記載にあるような 支援が行われていない」といった支援に対する思いを寄せる可能性もあります。

そのような場合には、支援を受ける本人や家族と支援者の両方で支援方法や内容、その意味等を共有、確認するとともに、対話を通して、より良い支援についてともに考えていくための材料として活用してください。

さらに、支援を受ける本人やその家族等も本書を見ることで、支援者側の考えや関わり方、相談につながった後の支援の展開を理解し、将来への見通しを持つことも期待されます。

.....

香川県オリーブの会 総会開催について

今年の通常総会は、6月29日（日）に「かがわ総合リハビリテーションセンター」を会場に実際に集まって行います。（会員の皆様には、「オリーブの会通信」4号と共に「2025年度通常総会ご案内」を出欠はがき同封し発送しています。

出欠通知はがきの投函が未だの方は直ぐにお願いします。



●月例会の報告

- 月例会に2回連続して若い男性のご出席があり、お話をお聴きすると当事者として親との葛藤などこれまでのご自分の経験を穏やかにお話いただくことができました。様々なご苦勞をされて今があり、それに真摯に向き合って来たからこそこのようなれるのだらうと思いい心が揺り動かされました。残念ながら、私たち会員の子どもさんからこの様な形で変化した経験をお話いただけるケースが極々少ないのはなぜでしょうか。

「卒業」された会には親も、当事者ももう関わりたくないのは自然なことかも知れませんが.....。

繰り返しての記述ですが多くの会員が高齢期に入り役員の人選や会の運営方法においても状況に相応しい改善・変更をすべき点が生じているように感じます。総会には、是非一人でも多くの会員にご出席いただき、報告・計画の審議はもとより、今後より望ましい会に変化していくために共に意見を交わしたいと願います。総会には是非、ご出席下さい。

4月・5月

各月とも、「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤」を基に相互の研修を行いました。終了後にいただいた出席者のご感想・ご意見を見ますと予想以上に好評をいただきました。

好評の原因は「単に受け身になるだけの学習でなく、各自が主体性をもって処し方を考えることができる」方法であったことにありと感じています。

検討事例で学びをすることができたのは、「ガイドブック」のほんの一部であり次回以降も更に1・2回事例を基にした相互の研修を行いたと考えます。＊「ガイドブック」は約140頁

第 272 回月例会ご案内



日 時	2025 年 6 月 29 (日) 13 : 30~16 : 10 (受付 : 13:00~)
場 所	かがわ総合リハビリテーションセンター 「福祉センター」 2階 第1・第2研修室 〒761-8057 高松市田村町 1114 番地 Tel : 087-867-7686
内 容	☆第一部 13 : 30~ 会からの諸報告はじめ 14 : 00~ 2025年度 通常総会 * 総会の予定の詳細はご送付した案内文の通りです。 — 総会終了後直ちに以下の予定に入ります。 — 「ひきこもり支援ハンドブック~寄り添うための羅針盤」を基にした相互研修会 (含む、事例検討) ☆第二部 (第一部終了後 10 分程度休憩 の後) 15 : 40~ 16 : 10 グループ別話し合い (例会終了・最終解散予定時刻 : 16:30) (ここでの話は誰もが他の者に漏らさないこととします。)

第 273 回月例会ご案内

日 時	2025 年 7 月 27 (日) 13 : 30~16 : 10 (受付 : 13:00~)
場 所	かがわ総合リハビリテーションセンター 「福祉センター」 2階 第1・第2研修室 〒761-8057 高松市田村町 1114 番地 Tel : 087-867-7686

内 容	☆第一部 「ひきこもり支援ハンドブック～寄り添うための羅針盤」は大変内容が広範囲に及んでいることから、前月に引き続き今回も学びを行います。(含む、事例検討) ☆第二部 (第一部終了後 10 分程度休憩 の後) 15:40～ 16:10 グループ別話し合い (ここでの話は誰もが他の者に漏らさないこととします。)
-----	--

KHJ 香川県オリーブの会 女子会&家族会 in 三豊

開催 (月例) 日時 : 6月13日 (金)・7月11日 (金) 時間 13:30 ～ 15:30

*「女子会」も 13:30 から開始します。

場所: 三豊市たかせ人権福祉センター (高瀬町) 場所の案内のみ (0875) 72-2501

〒767-0011 三豊市高瀬町下勝間 430-1

(三豊市役所庁舎とは国道 11 号線を挟んで反対方向にあります。)



報 告

【諸会等の予定】

(当事者のための居場所・相談)

内 容	月	日	曜	時 間	担 当
ひきこもり当事者のための居場所 ※連絡先: ☎ 087-802-2568 － 第1・3土曜日に行います －	6	7 21	土	14:00～16:00	サポーター登録者・平野
	7	5 19	土	14:00～16:00	サポーター登録者・平野

●初めて参加希望の方は、予めオリーブの会(☎ 087-802-2568)にお電話をお願いします。

(第1・3土曜日の 14時から 16時の間にお願いします。)

●その他ご相談がおありの方も上記電話番号、時間帯によろしくお願いします。

(運営委員会等)

基準開催日：第3土曜日

内 容	月	日	曜	時 間	摘 要
第3回運営委員会	6	21	土	13:30~16:30	総会：6/29
第4回運営委員会	7	19	土	13:30~16:30	
第5回運営委員会	8	16	土	13:30~16:30	
第6回運営委員会	9	20	土	13:30~16:30	
第7回運営委員会	10	18	土	13:30~16:30	

- ・年度が変わりました。皆様の会費の納入時期が早くなり、繰り返しご請求が必要の方は極少数となりました。会の運営費用は皆様からいただく会費に依っています。
今年度も、支払が未だの方は是非、早期支払にご協力をお願いします。

年会費納入のお願い

年会費の納入についてのお願い ****送金の仕方の説明は切り取りして保存をお願いします。**

◎下記の方法で新年度（2025年度）の会費5,000円のお支払いをお願いします。

（できれば「ご寄付」も合せてお願いします。）

○ 年会費・寄付金の送金方法 と 振込先口座等

送金方法

- ・ゆうちょ銀行（郵便局）窓口に備付の「電信払込請求書・電信振替請求書」により下記の口座に送金する方法 ① か、他の銀行からの送金方法 ② いずれか

【送金（振込）先の口座番号】

【方法①、②により振込先口座番号が異なります】

- ① ゆうちょ銀行で現金またはご自分のゆうちょ銀行口座から振込する場合
記号 16300 番号 18531751

ケイエイチジェイカガワケンオリーブノカイ : ①、②とも同じ

- ② 他の金融機関より送金する場合

ゆうちょ銀行 店名六三八（ろくさんはち）

【店番】638 【預金種目】普通預金 【口座番号】1853175

終わり